

令和元年度事業分 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	08	土木費	項	01	土木管理費	目	01	土木総務費
大事業	251	高速交通対策事業			中事業	01	新幹線対策事業		
小事業							他 事業		

3.旧総合戦略記載事項

旧総合戦略 記載事項	■北陸新幹線整備
---------------	----------

1.事業の位置付け

旧総合計画	基本構想	2	多様な都市活動を支えるまちづくり	所管部局	建設部
	基本計画	2-3	広域ネットワークの形成		高速交通対策室
旧総合戦略	政策パッケージ	5	都市基盤整備		
	施策	5-2	交通基盤の充実		
事業区分	自治事務 (任意的なもの)		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	無				
根拠例規	無				
関連計画・マニュアル	無				

4.事業のコスト

(単位：千円)

	令和元年度	平成30年度	平成29年度	元・30年度比	
コスト	事業費	58,383	185,162	64,260	△ 126,779
	人件費	13,416	13,370	17,518	46
	総事業費	71,799	198,532	81,778	△ 126,733
人員	正職員	2.00 人	2.00 人	2.50 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	2.00 人	2.00 人	2.50 人	0.00 人
財源内訳	国県支出金	18,480	55,243	29,158	△ 36,763
	その他特定財源	26,268	69,530	5,724	△ 43,262
	一般財源	27,051	73,759	46,896	△ 46,708

2.事業の目的・概要

【事業の目的】  
北陸新幹線を広域ネットワークと位置付け、地域経済の活性化とこれまで交流の少なかった地域との交流拡大により、産業・観光の発展を目指す。

【事業の概要】

○需用費		26 千円
・消耗品費 (事務用消耗品費)	26 千円	
○委託料		26,268 千円
・測量設計業務委託料	26,268 千円	
○使用料及び賃借料		6 千円
・有料道路通行料	6 千円	
○負担金		123 千円
・北陸新幹線芦原温泉駅建設促進同盟会負担金	100 千円	
・県北陸新幹線建設促進同盟会負担金	23 千円	
○補助金		24,000 千円
・北陸新幹線関連公共施設等整備事業補助金	24,000 千円	
(前年度繰越)		7,960 千円
○工事請負費 (事業対策工事費)	7,960 千円	

5. 事業の目標値と実績等

評価指標		単位	年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
指標	建設工事着工	工区	目標				2	3
独自指標			実績				2	1
			達成率(%)	0.0	0.0	0.0	100.0	33.3
	指標の説明							
指標	建設工事に伴う確認書 (道路・水路の付替え) の取り交わし (自治会数)		目標					4
独自指標			実績					4
			達成率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	指標の説明							
指標	事業説明会開催回数		目標		3	1	8	15
独自指標			実績		5	1	11	23
			達成率(%)	0.0	166.7	100.0	137.5	153.3
	指標の説明							
指標			目標					
			実績					
			達成率(%)					
	指標の説明							
指標に基づく評価	地元説明会を開催することで、新幹線事業に対する理解、協力が得られ事業の進捗が図られている。							

6.事業に対する評価

現状と課題	課題はない			<p>国家プロジェクトであり事業実施主体とはならないが、福井県の産業・観光の振興に大きく寄与することからも、沿線市町として関係事業所と協力し、事業に取り組む必要があります。</p>
成果と改善	<p>関係沿線集落に対し地元振興策を支援することで、円滑に新幹線建設工事を進捗させることができました。</p>			

7.令和2年度から令和6年度間（第2次総合計画前期期間）の方向性

事業の方向性	継続	
方向性の理由		